渡邉大輔氏

1. 立候補を決めた理由を教えてください

　テレビをつければ連日のように物騒なニュースばかり。貧しい国を表しているような事件に心を痛め、いつから日本はこんなにも弱い国になったのかと考えた時、自分も毎日ゲームばかりしている息子に注意すらできないダメな父親だと気づきました。ゲームから学ぶことはありましたが、もっと沢山の子供達がゲームだけでなく家族で外に出るきっかけを作りたい、小さいことからでもこの国を良くしたいと立候補を決意しました。

2. 沼津市が現在抱えている最大の課題は何で、どのような対応策が必要だとお考えですか

　最大の課題は貧困格差だと思います。私は大心産業という派遣会社を営んでいます。 働きにきてくれるスタッフの中に、その日食べるものも寝る場所もない方がいます。幸い弊社には常備している食べ物、寮などがあり、すぐに対応できますが、まだまだ困っている人はいます。そんな格差があっていいわけありませんし、自社だけだと限界があるのも現実です。企業の皆様と連携し市民が安定した生活を送れるような政策を打ち出します。

3. 沼津駅付近鉄道高架事業により沼津市の再生は可能だと考えますか。可能だとすれば、 そこには、どんな因果関係があると思われますか。

　私はあまり重きを置くべきではない、と考えます。沼津市長選の時に近隣への聞き込みを行いましたが、賛成意見の方はいませんでした。思い入れのある場所となればなおさらです。それよりも、もっと空き店舗の有効活用、 仲見世商店街の活性化など優先して行うべきことがたくさんあると思うので、 このような回答とさせていただきます。※決して高架事業自体を反対だと言う意見ではないです。

4. 沼津市の人口減少について、国の関係機関の予測を上回るような沼津市当局が考えている合計特殊出生率の達成は可能だと思われますか。移住・定住策で何か、お考えはありますか。

　貧困格差の減少、住みやすさ、子育てのしやすさ、安定した収入、すべてにおいて労働者だけでは成り立たないですし、若さを最大限活かして、沼津市全体で行政と企業が連携し、よりよい街づくりをしていかないと不可能だと思います。そのために他県他市町村の企業様や働いてくれる方々にアピー ルできるような魅力的な沼津市づくりに励みます。